

SANSHIN GROUP Monthly Report on the ESG Oct.2025

INDEX

1. サンシングループ 経営理念
2. サンシングループ 経営ビジョン
3. 「徳のある商人」を育成するために
4. TOP MESSAGE
5. グループ社員による今月のつぶやき
6. ESG Report (品質)
7. ESG Report (環境)
8. ESG Report (地域貢献活動)

我々はお客様を愛し愛される 徳のある商人を目指し 世界の文化文明の発展に貢献する

● 経営ビジョン

お客様満足度の向上 / 利益ある成長・発展

● 代表挨拶

弊社は、さまざまなメーカーの電子部品を取り扱い、商社機能とメーカー機能を兼ね備える技術商社です。お客様のニーズに応じた最適な技術シーズを提供し、多様な提案を通じて、事業成功のお手伝いをさせていただきます。

「徳のある商人」であることを企業理念に掲げ、創業から60周年を迎えます。これからも変わらぬ価値を提供し続け、絶えず成長と発展を探求してまいります。引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 石井 宏宗

～「徳のある商人」を育成するために～

自身の経営貢献

- 経営理念から個人目標まで体系的に展開し、自身の企業貢献を明確化
- 自発的にチャレンジしやすい環境

経営参画

- 若手メンバーで中期経営計画作成プロジェクトを行い、新規事業や社会貢献をアイデア&ドリーム
- 週次/月次ミーティングで経営状況や方針の情報共有

キャリア

- 年齢・性別関係なく役職に抜擢され、キャリアを構築できる仕組み
- EIGYO育成プログラムによる一人一人の細やかな成長支援

知識・資格・学び

- 社内大学「サンシン大学」：経営・法務・営業・技術・品質管理・WEBマーケティング・生成AI・語学・健康などの講座をリアル/オンラインで開講（就業時間内、会社負担）
- 資格取得支援（簿記・TOEIC・ビジネス・QC検定・MBA/MOTなど）
- 工場見学、企業見学、研修会、YAMINABE会



働く環境

- 社員の働く環境の整備
 - ① 育児休業中の給与補助
 - ② 育児短時間勤務中も給与維持
 - ③ こども手当
 - ④ 介護にあたる社員への柔軟なサポート
 - ⑤ 在宅勤務・テレワーク対応
 - ⑥ 扶養家族のいる社員への人事評価加点
 - ⑦ 勤務間インターバル制度
 - ⑧ 時間単位の有給休暇取得制度
 - ⑨ メンタルヘルスの一環としてオンライン相談フォーム設置（匿名可）
- 「健康優良企業」「健康経営優良法人」等、外部認証の取得
- 副業兼業可能

ネットワーク

- 新入社員へのメンターによるサポート
- 入社後研修で東京・関西などの社員とのフラットな業務交流
- 社内交流会、懇親会の開催

TOP MESSAGE

近年、サイバー攻撃は大企業だけでなく中小企業にも深刻な脅威となっている。

2024年にはアサヒホールディングスがランサムウェア攻撃を受け、国内外の事業が一時停止する事態に陥った。攻撃者はシステムの脆弱性を突き、データを暗号化して身代金を要求する。中小企業も標的となる理由は、セキュリティ投資が不十分で防御が甘いと見なされるためだ。

対策として、まずOSやソフトの更新を怠らず、脆弱性を最小限に抑えることが基本だ。さらに、重要データはクラウドや外部ストレージに定期的にバックアップを取り、被害時の復旧を容易にする。メールの添付ファイルや不審リンクを開かないといった社員教育も欠かせない。

大規模なセキュリティシステムを導入できなくとも、無料または低コストのウイルス対策ソフトや多要素認証の活用など、リスク管理として身近な対策から始めることが私たち中小企業を守る第一歩となる。

サンシン電気株式会社
取締役 河原 崇

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHIN East

東京都は世界でも珍しい「クマが生息している首都」- 昨今、東京でのクマ目撃情報が相次いでいるそうです。年間300万人が訪れるという高尾山でもツキノワグマの目撃情報が報告されています。登山やハイキングの際には、最新の情報を確認し、適切な対策を講じることが重要です。クマは音を嫌がるという事ですので、熊鈴、ラジオや笛などでクマへの警戒を高めることが出来るとの事です。(Y.Y.)

SANSHIN Hong Kong

香港でも電気自動車（EV）が、中国の普及率とは相違するが、最近非常に増えてきている。香港では、EV購入時の補助金制度があり、古い車を廃車にしてEVを購入すると初回登録税を最大17万HKD (≒320万円) 迄免除され、当初2024年3月までの予定であったが、2026年3月迄延長されました。条件としては廃車対象車は、新車登録から6年以上経過し、半年以上保有している事とEV購入価格が50万HKD以下である事でそれ以上は対象外となります。(A.A.)

CSI

日本の豆腐。フィリピンでは「TAHOタホ」。朝、タホ売りのおじさんが「タホーッ、タホーッ」と言いながら歩いて売っています。タピオカを乗せて黒蜜をかけて食べます。私もよく食べます。日本では「飲む豆乳プリンTAHO」の名前でコンビニで売っている様です。こちらは食べた事ありません。タホの起源を調べると中国の豆花（トウフア）との事でした。(K.S.)

SANSHIN West

今年は昨年とは打って変わってさんまが豊漁ですが、プランクトンや小魚を捕食する影響かサバは不漁となり、昨年より約60%減の漁獲高になったと報じられています。さんまの豊漁が他の魚種や生態系に影響を及ぼす可能性もあるため、あまり喜んでばかりもいられませんね。(F.H.)

SHINKOWA

今年は自然災害の影響も殆どありませんでしたが、夏の猛暑で農産物に影響が出ていますね、八街名産品の落花生は特に問題なく収穫されて、現在、上部にブルーシートを被せたボッチ積になって自然乾燥されています。このボッチが見られると秋を感じます。(M.N.)

SC2

【根本解決】そろそろ冬物登場の時期ですが、しまっていた衣類のニオイが気になったことはありませんか？合成洗剤は洗浄力が弱く、蓄積した汚れや皮脂が酸化して臭いの原因に。アルカリウォッシュ（セスキ炭酸ソーダ）で洗濯すると汚れ落ちがよく、酸化臭も出にくくなります。加齢臭や若いお子様の汗のニオイで困っている方には特にお勧めです。(M.I.)

ESG Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

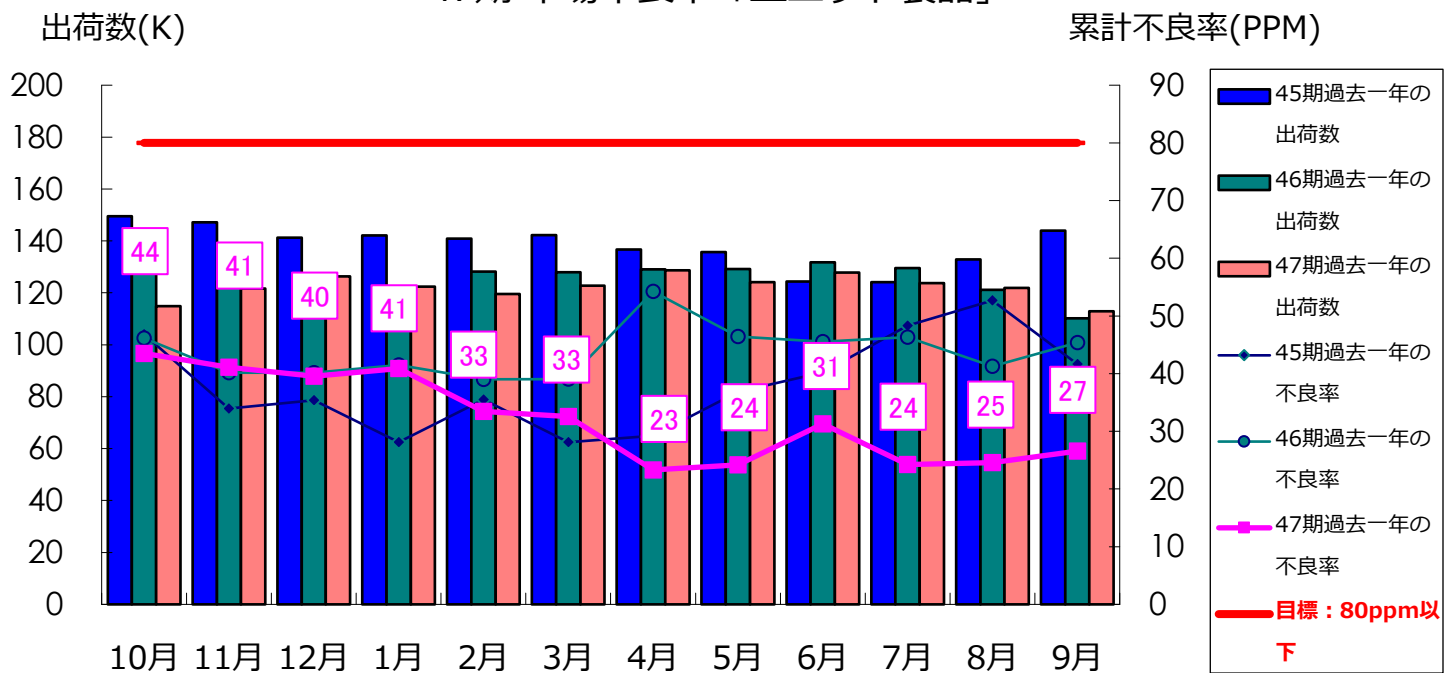
1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質状況

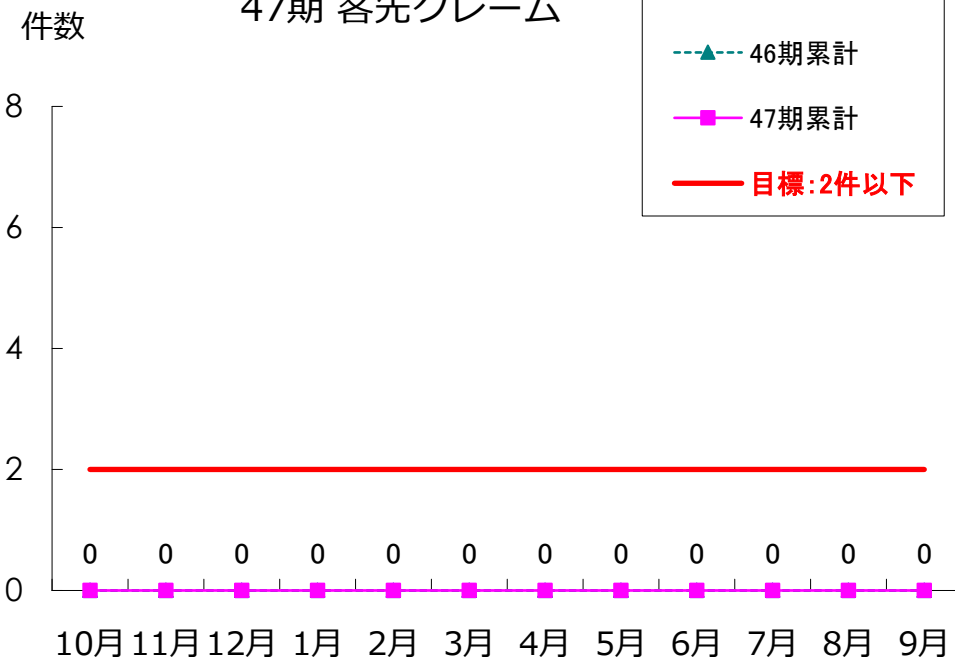
納入品不良率 (目標 : 80ppm)
 47期の累計不良率(解析依頼含む) : 27ppm

客先クレーム (目標 : 2件以下) : 0 件

47期 市場不良率「ユニット製品」



47期 客先クレーム

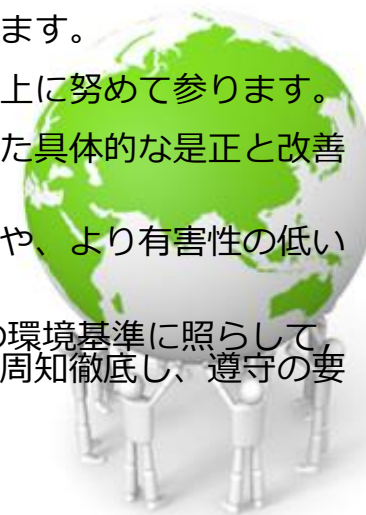


ESG Report (環境)

サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。
7. 環境放出化学物質の管理環境中に放出されると害を及ぼすと特定された化学物質については、使用量の削減や、より有害性の低い物質への代替、漏洩の防止などにつとめてまいります。
8. 製品に含まれる有害物質を特定し、「RoHS」等の法規制および「JAMPガイドライン」などの業界と顧客の環境基準に照らして、非含有およびそのための管理体制を遵守します。また、サプライチェーン上流の取引先にもこれらの基準を周知徹底し、遵守の要請を行ってまいります。



TOPICS

□ ニュージーランドSDGsの取り組み - 旅行者に対し責任ある行動を求める

ニュージーランドは日本と同じ島国です。日本から直行便で約10時間で行くことができます。ニュージーランドには、数多くの固有種が生息するため、同国は入国時に自然環境を保護するための対策を実施しています。今回は、ニュージーランドのSDGsの取り組みとして注目されている、入国時や観光地で実施されている対策を紹介します。

◆ ニュージーランドの美しさを守る「ティアキ・プロミス」

ニュージーランドは、生物多様性の宝庫と呼ばれるほど、多くの珍しい動植物が生息しています。それらを守るため、ニュージーランドには「Tiaki Promise (ティアキ・プロミス)」という考え方があります。ティアキとは、ニュージーランドの先住民であるマオリ族の言葉で「人と場所を守る」という意味です。

ティアキ・プロミスは、ニュージーランドを訪れる旅行者に対しても守るよう呼びかけられています。具体的には、以下5つの項目に留意する必要があります。

- ・自然を守る
- ・清潔に保つ
- ・安全に運転する
- ・きちんと準備する
- ・敬意を払う

それぞれの項目について、求められている内容を詳しく紹介します。

TOPICS

- ・自然を守る

自然豊かなニュージーランドでは、ハイキングやバードウォッチングなどの自然や生き物を相手にするアトラクションが多くあります。その際、動物と適切な距離を保つことや野鳥に餌を与えないよう求められています。他にも、ハイキングコースの入口には、靴を洗浄するためのゲートが設けられていたり、フェリー乗り場の近くには、自転車を洗浄するための設備などが設置されています。

- ・清潔に保つ

ニュージーランド最大の都市・オークランドの街中に設置されているゴミ箱は、どれも分別が行われています。しかし、ハイキングコースやビーチ、国立公園には、ゴミ箱が設置されていません。そのため、自分のゴミは自分で持ち帰ります。もしゴミを見つけた場合は、自分のものでなくても持ち帰るよう呼び掛けています。

- ・安全に運転する

ニュージーランドは、日本と同様に左側通行です。私たち日本人は違和感なく運転できるかもしれませんが、欧米は右側通行であるため、国外からの旅行者に対して安全運転をするよう呼びかけています。また、地図では近距離に見えても、実際には遠かったり道が細い場合もあります。時間に余裕を持って運転しましょう。

TOPICS

- ・きちんと準備する

自分自身の身を守るためにも、出かける前の事前準備は重要です。例えば、ニュージーランドの気候はとても変わりやすいです。また、電波の届かない場所へ行く際は、遭難した際やトラブルが発生した際の行動を辿れるよう、携帯会社の無料サービスで事前にスケジュールを共有しておくことも可能です。また、滞在している地域のハザードマップを確認することも重要です。

- ・敬意を払う

ニュージーランド国内を旅行すると、先住民族・マオリ族にとって重要なマラエ（集会場）といった建物を目にします。外から覗く分には問題ありませんが、勝手に入ってははいけません。また、仮に招待されたとしても許可がない場合は撮影を行わず、都度撮影をして良いか確認をしましょう。地方には病院がない場所もあります。そのため、新型コロナウイルスなどの感染症に限らず、体調が悪い時はそのような地域を訪れないことも重要です。

ティアキ・プロミスは、サステナブルツーリズムにも繋がる考え方のため、ニュージーランド以外の国を旅行する際にも応用できるでしょう。ティアキ・プロミスに関する動画もあるので、気になる方はぜひご覧下さい。

TOPICS

□ ニュージーランド入国時の持ち込み制限

ニュージーランドは、ティアキ・プロミスの方針を定める以前に、国外の旅行者が入国する際、環境を保全するための取り組みを行っています。

同国は、肉製品といった食品だけでなく、アウトドアレジャー・スポーツ用品の持ち込みを禁止しています。ニュージーランドの第一次産業省（バイオセキュリティ）のウェブサイトを確認すると、ハイキング用の靴やキャンプで使用するテントといったアウトドア用品、ダイビングや釣具、ゴルフ用品、農作業で使用する器具など、一度でも国外で使用されたものの持ち込みを禁止しています。

これは、国内の生態系と農業を保護するためです。

国外で使用されたアウトドア用品や農作業器具には、目に見えない外来植物や動物の種、土壌や微生物が付着している可能性があります。これらの外来種がニュージーランドに侵入すると、在来の動植物に競争や捕食、病気の伝播などの形で深刻な影響を与えることがあるのです。

ニュージーランドは、豊かな自然があり、キャンプやハイキングといったアウトドアを楽しむことを目的に訪れる旅行者の多い国です。その自然を守るためにアウトドア用品の持ち込みを規制するという取り組みは、日本であまり聞いたことがありません。

日本へ入国する際の持ち込み制限・禁止品は、ニュージーランドほど厳しくありませんが、日本もニュージーランドと同様に島国であり、多くの固有種が存在します。世界文化遺産に登録された富士山では、登山口付近に靴底の土を落とすための場所が設けられるようになりました。このように、場所によっては自然を守るための取り組みが加速しています。

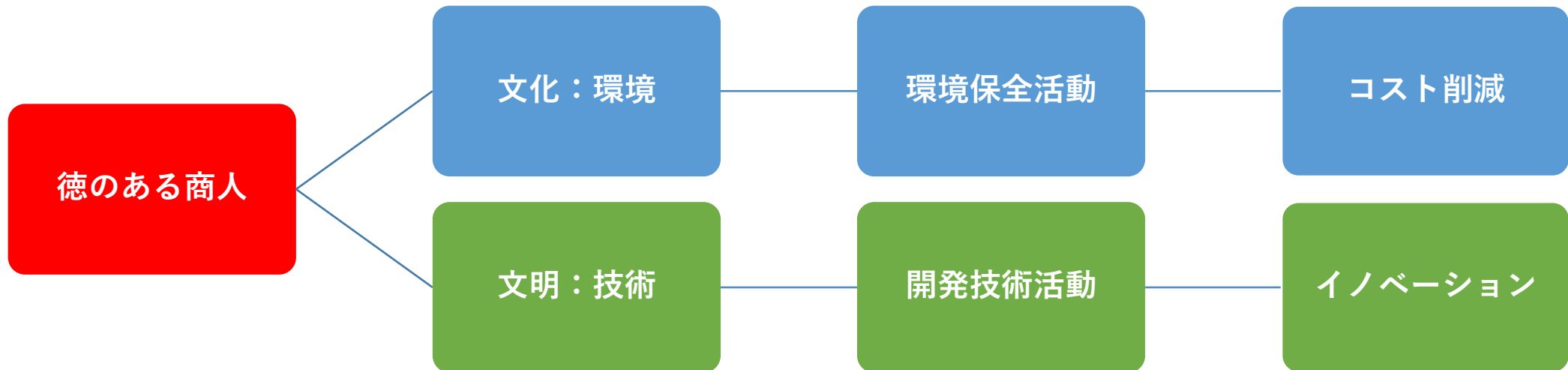
サンシングループ環境経営への歩み

1. 環境経営の基本マインド

* サンシングループ経営理念

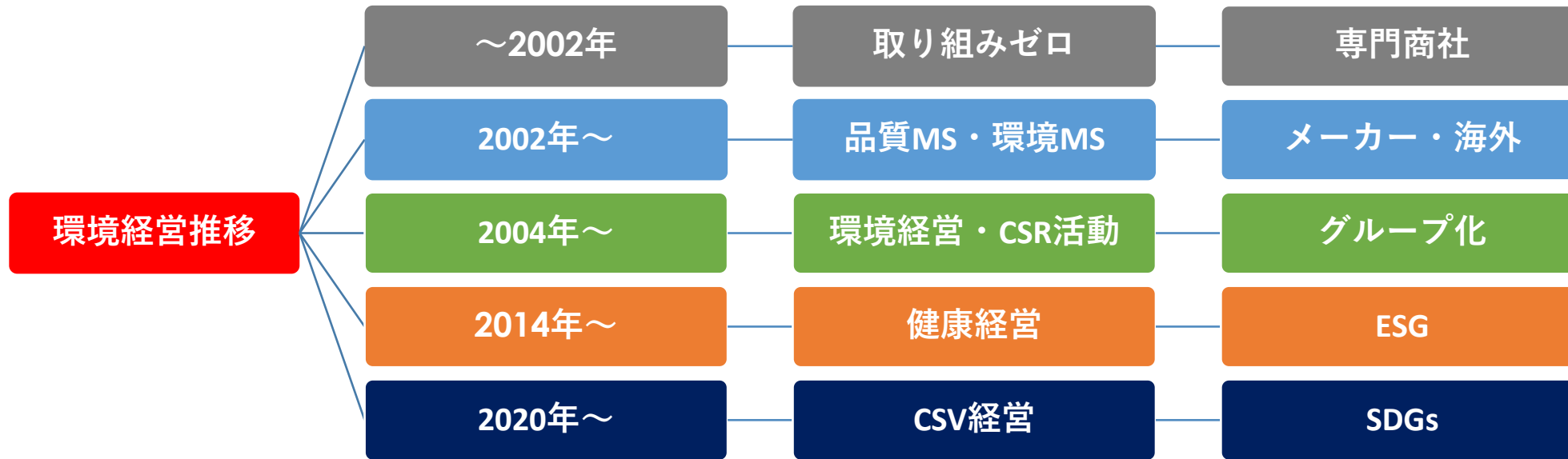
私たちは お客様を愛し お客様から愛される

徳のある商人を目指す：世界の**文化・文明**発展のために



2. 環境への取り組み

2002年から現在までの経緯



2. 環境への取り組み

～2002年

環境対応はコスト増の要因であり取り組む必要はないという認識。

2002年～

専門商社から海外商社，メーカーへと展開するなかで**環境MSを整備**。

2004年～

グループ企業体の発足に伴い**経営理念**を創設。 **CSRを能動的に展開**。

2014年～

健康経営を標ぼう，以後，東京都認定。

2020年～

CSV経営を宣言， **ESGとSDGs**を重視。

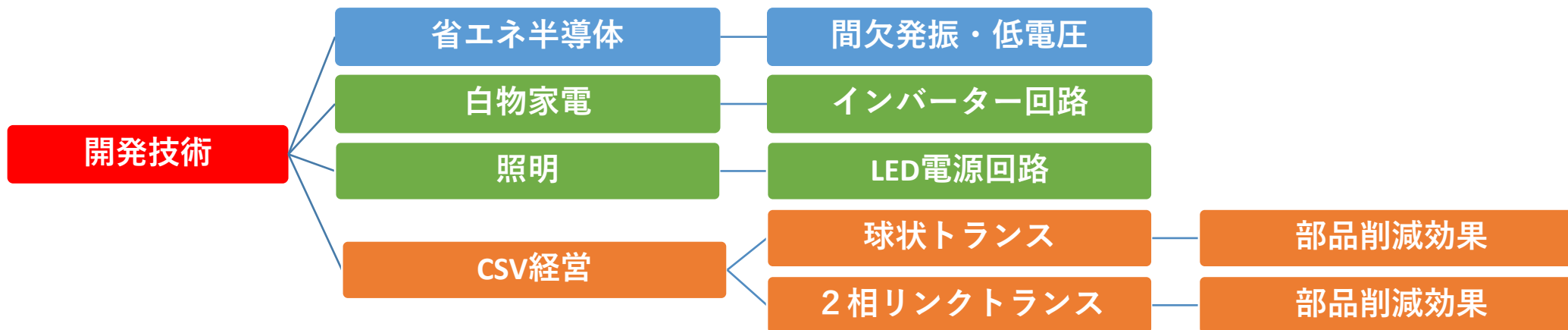
3. コスト削減実績

- **紙/ゴミ/電気**, 三種の神器, 徹底削減の継続
 - **テレワーク**による電気/交通費削減
 - 環境MS監査費用は増加（リアルコスト）
 - 環境活動時間は増加（バーチャルコスト）
 - コスト削減費用と増加費用の差額をマネジメント
- ⇒グループで年間約4,000万円※のコスト削減を実現！

※2004年度対比

4. イノベーション事例

- ・ 環境保全の開発技術ビジネス



4. イノベーション事例

省エネ半導体

専門商社として拡販

白物家電

白物家電向け**インバーター回路**の設計

照明

LED照明用の回路設計および電源製造

CSV経営

環境保全を鑑みた電子部品を**自主開発**

環境とイノベーションを結び付けた技術開発

CSV経営 モノ×コト = 価値創造

5. Scopeの対応

- Scope 1：該当なし
- Scope 2：電気排出量のみ（J/C/P合計）
『ESGレポート』掲載
- Scope 3：該当事項のみ集計
 - 4：輸送配送
 - 5：廃棄物
 - 6：出張交通費（旅費除く）
 - 7：従業員交通費

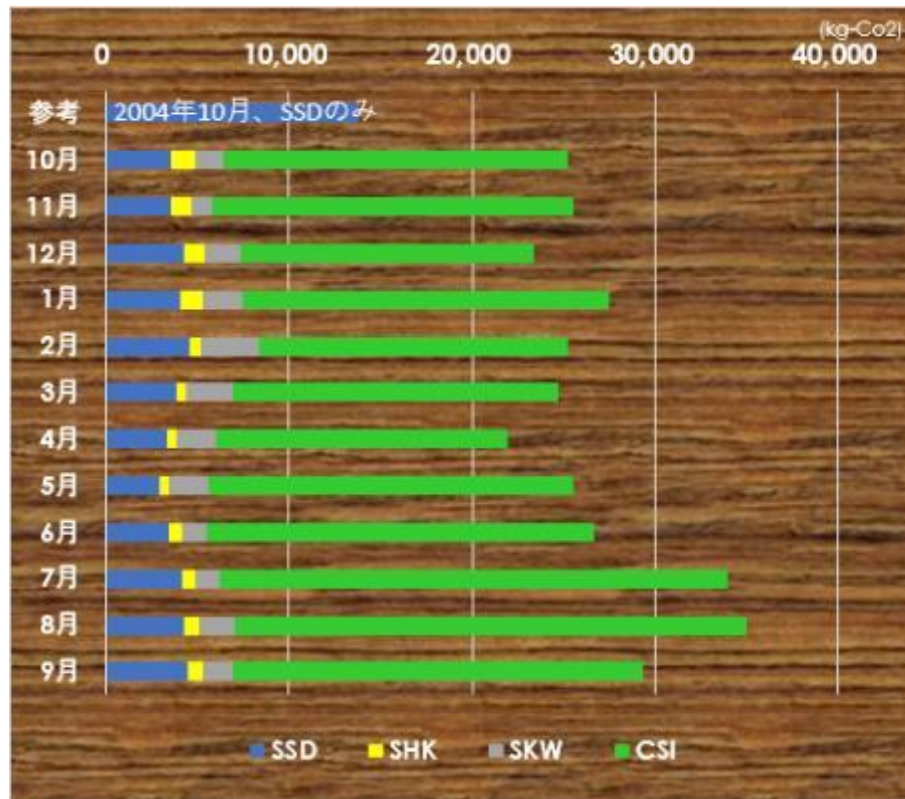
6. まとめ

- ほとんどのSME他社が取り組んでいない項目だからこそ「進取の精神」で取り組みます！
- 事業活動の中で可能な小さいことからコツコツ継続します！
- 環境保全活動はコスト削減とイノベーションのきっかけになります！
- サンシングループはこれからもサステイナブル企業としてサステイナブルな社会のために環境保全活動に取り組みます！

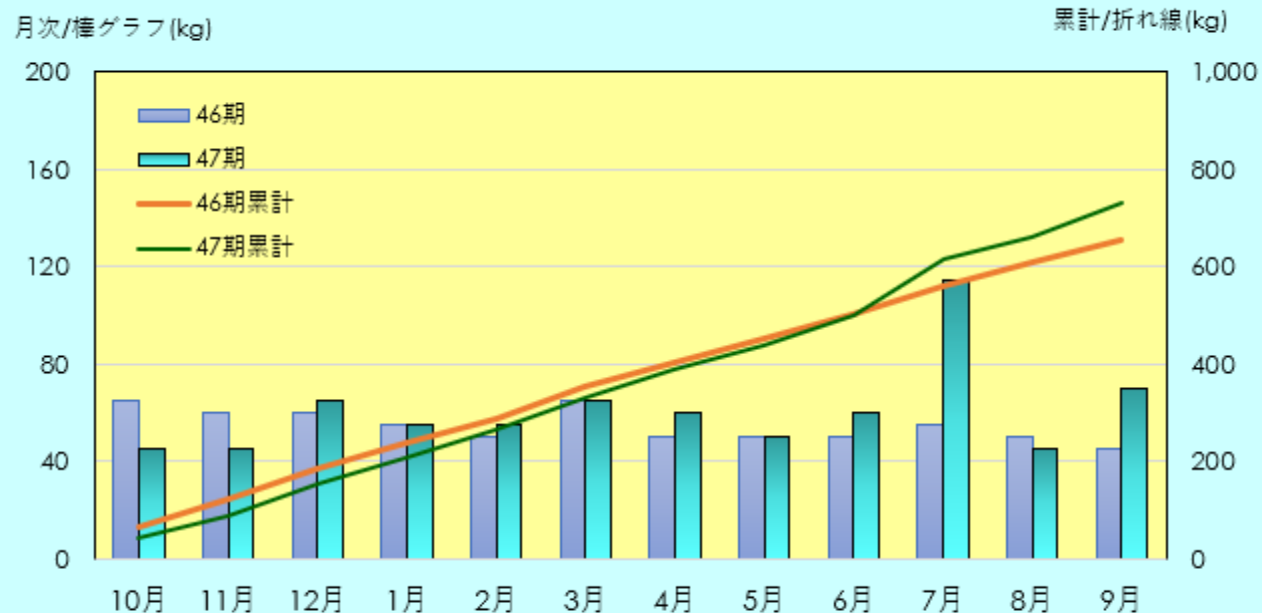
SSGサプライチェーン排出量

サンシングループではサプライチェーン排出量前年比▲5%に取り組んでいます

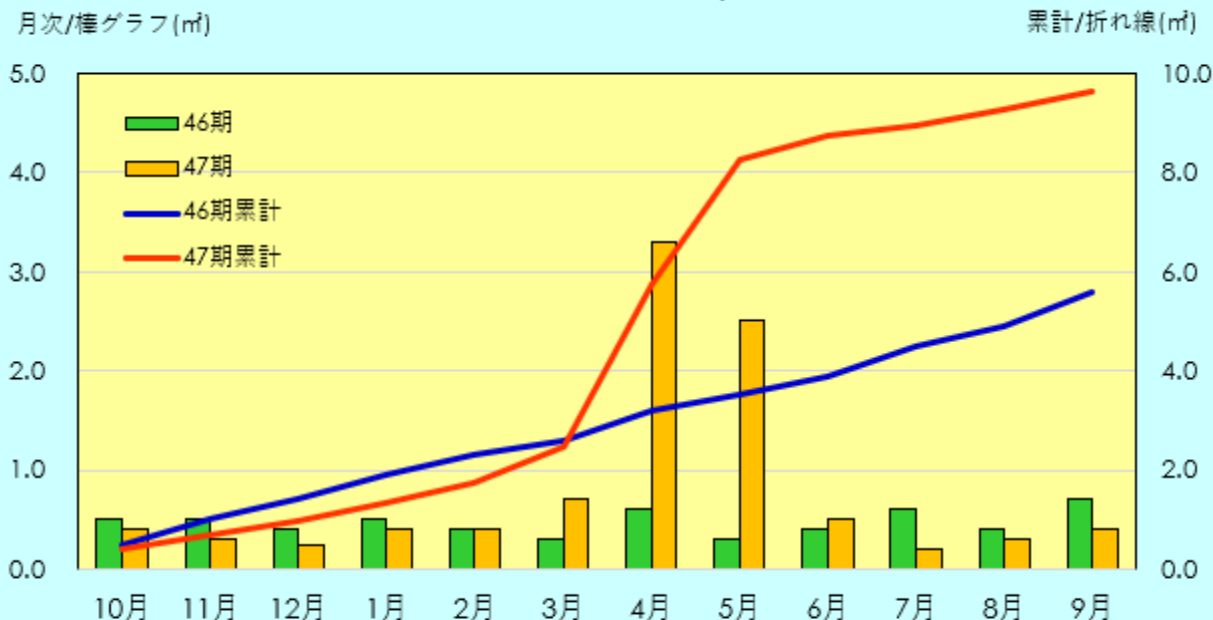
- Scope 1：該当なし
- Scope 2（他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出）
- Scope 3（事業者の活動に関連する他社の排出）



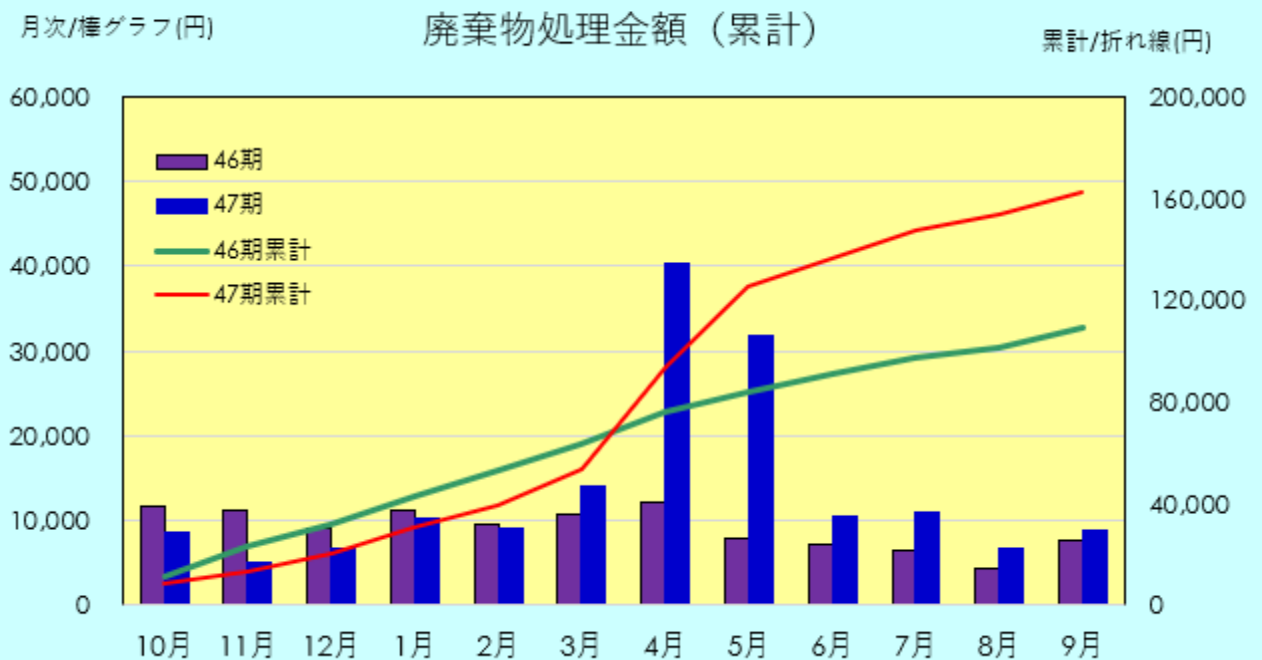
一般廃棄物 (SSD/本社)



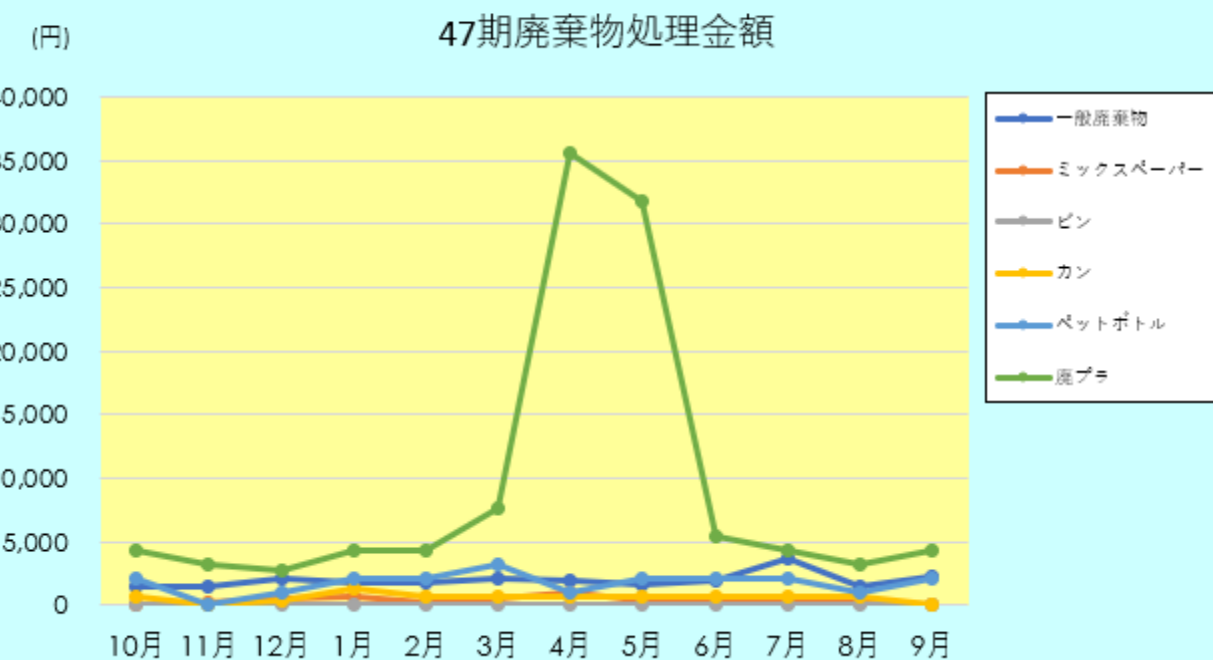
一般産業廃棄物 (SSD/本社)



廃棄物処理金額 (累計)



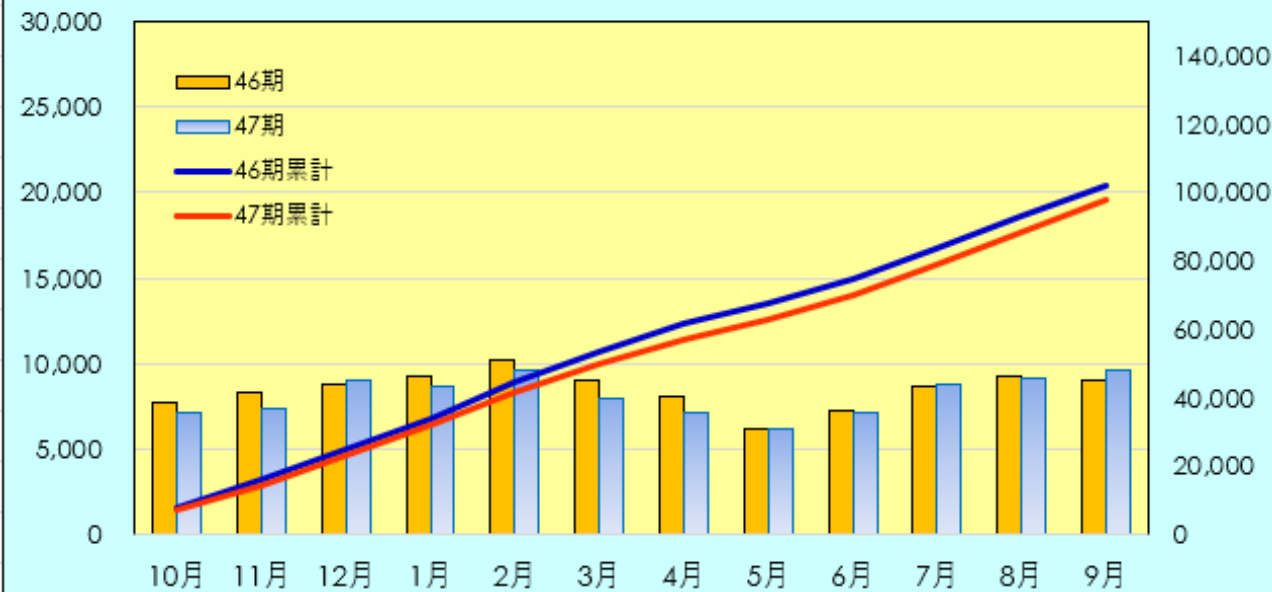
47期廃棄物処理金額



電力使用量 (SSD/本社)

月次/棒グラフ (kwh)

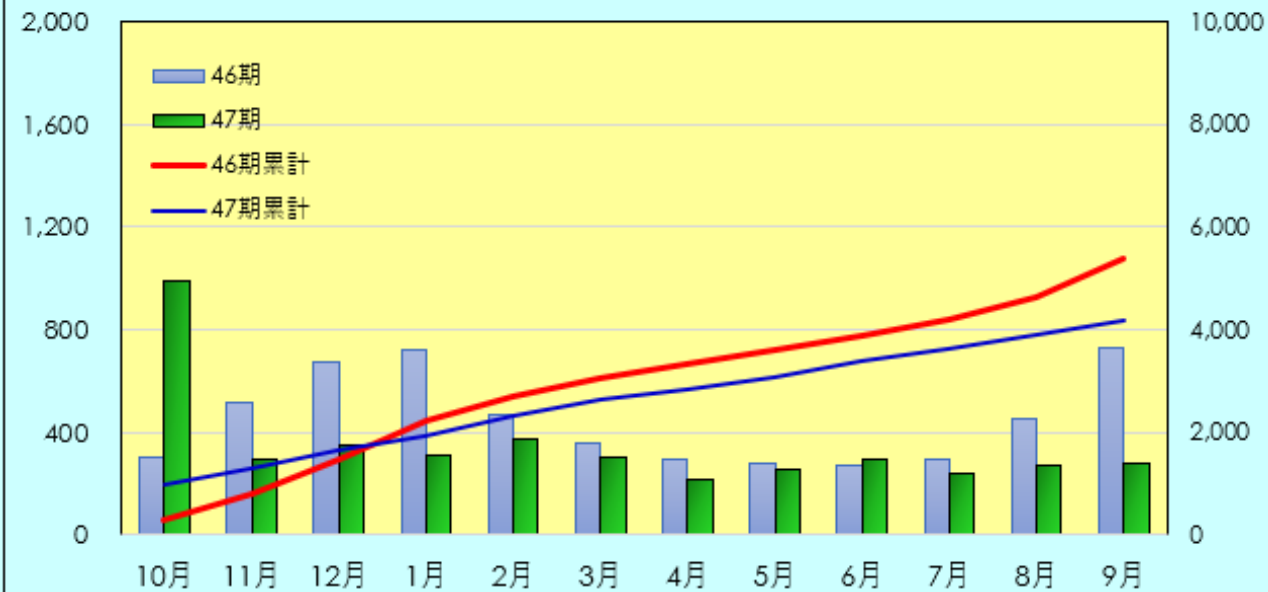
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ (kwh)

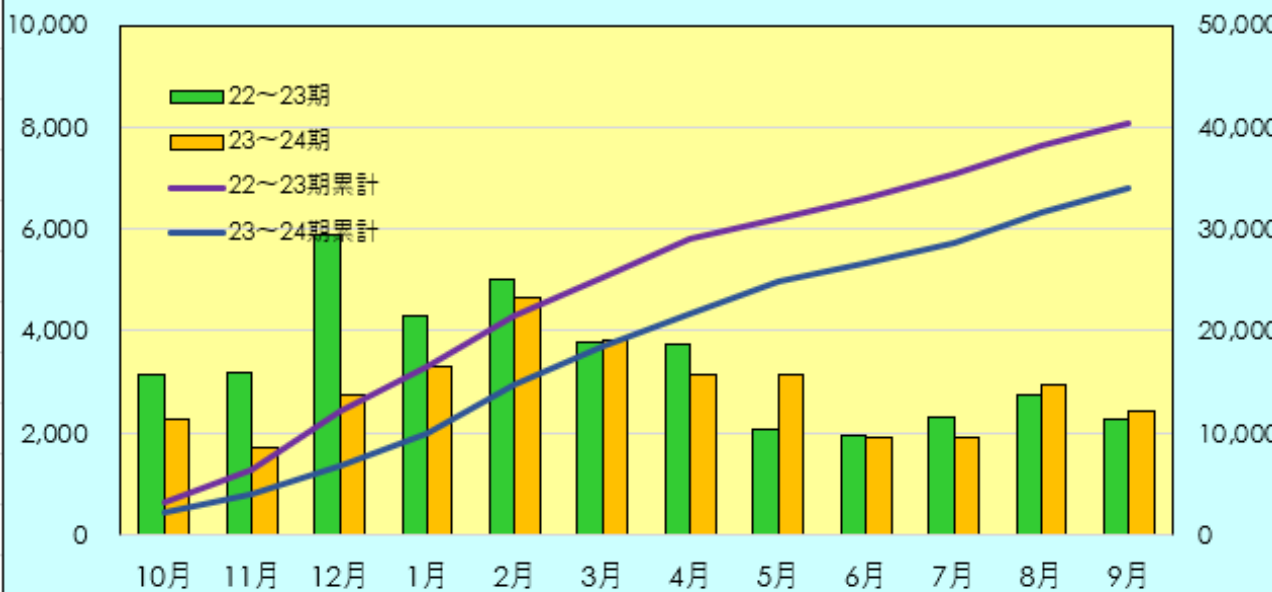
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ (kwh)

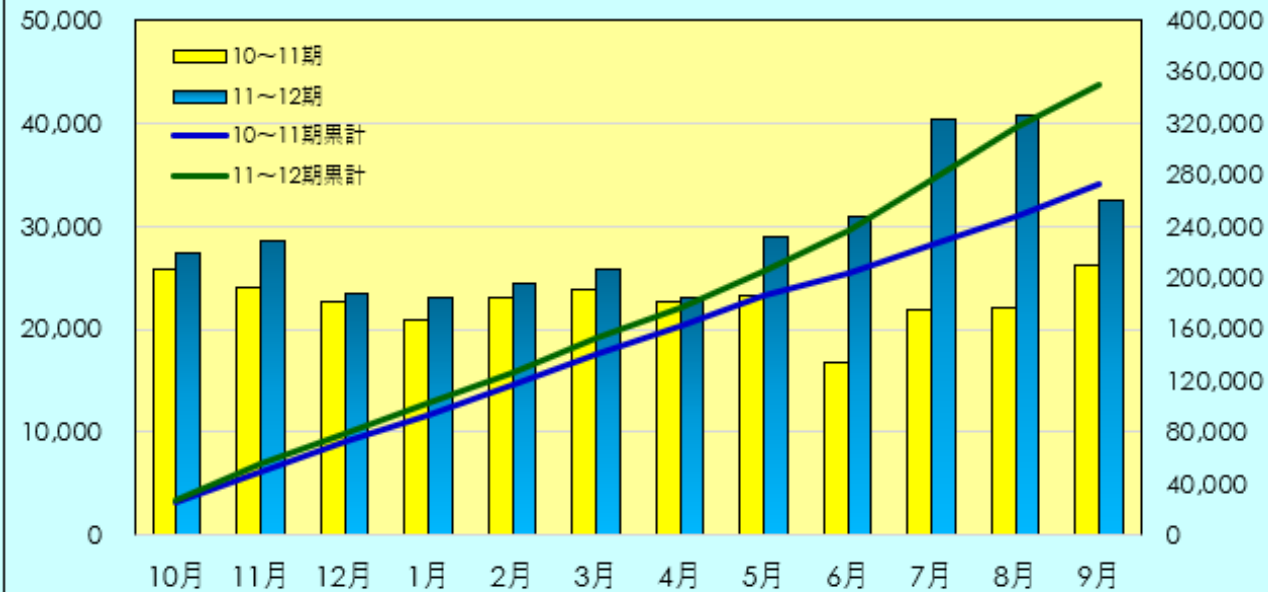
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (CSI)

月次/棒グラフ (kwh)

累計/棒折れ線 (kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

●サンシングループのEVPについて (Employee Value Proposition ～従業員価値提案～)

サンシングループのHPに、新たなページを追加致しました！

EVPが示す、サンシングループで働く魅力

サンシングループでは、社員一人ひとりを「徳のある商人」として育成するため、EVPの充実に力を入れています。「成長機会」「経営参画」「働く環境&仲間」の3つを軸に、社員の挑戦を後押しし、会社の成長へとつなげていきます。

詳しくは、特設ページにてご確認ください！

EVP - EMPLOYEE VALUE PROPOSITION

徳のある商人として

サンシングループではEVPの充実に力を入れています。

✓ 経営参画 ✓ 成長機会 ✓ 働く環境&仲間

サンシングループ 経営理念

我々はお客様を愛し愛される

徳のある商人を目指し

世界の文化文明の発展に貢献する

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（9月参加人数：延べ3名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入
- 飼い主のプロを育てる「ドッグライフアカデミー」を創設

